

北名古屋市市民協働推進事業補助金採択事業自己評価シート

事業名 わらべうたとやさしいごはんの会

団体名 わらべうたとやさしいごはんの会

項 目	着目点	自己評価	自己評価コメント
公益性 公共性	・事業の紹介を積極的に行い、市民に関われた事業でしたか	△	当初の予定のチラシ作りなど、紙媒体での告知ができなかった。
	・事業を実施することにより、不特定多数の市民の利益増進につながりましたか	○	会の運営上、一度に受け入れることができる人数が限られているが、8回中6回新しい参加者があった。
	・事業を通じて市民の理解や参加、協力が得られましたか	○	講師以外の参加及びボランティアスタッフは北名古屋市在住者である。
実現性 計画性	・当初の事業計画、予算計画は適切でしたか	○	参加者をその都度集めるので計画が立てにくい。
	・事業を確実に実施するために適切な体制でしたか	◎	適切でした。
先駆性 協働性	・新たな成果や仕組みを生み出すなどの波及効果がありましたか	◎	参加者同士がつながり合い、自ら他の活動を始めたりという動きがあった。
	・他団体とうまく協働し、事業を進めることができましたか	△	他団体への働きかけ発信が必要と思う。
	・行政や団体が単独で行うより、効果をあげることができましたか	○	食の専門家、図書館司書、長年絵の読み聞かせをしている方々などのつながりが生まれた。
継続性 自立性	・事業を継続するための計画、工夫、協力体制ができていますか	◎	調理スタッフ、わらべうたの先生、ボランティアスタッフ全て複数で運営している。
	・自己資金の確保に努めていますか	◎	参加費を徴収し運営した。
事業効果 有効性	・費用対効果を考え、経費削減などの工夫をしましたか	—	質の良いものを提供するためには最低限の経費と考えている。
	・当初の目標、目的どおりの成果が得られましたか	○	参加者さんの多くは月に一度の会を楽しみにしており子育てのオアシスのような存在。

自己評価：◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全然できなかった —わからない 又は該当しない